

## 【日常業務の中で“文に変換する力”を鍛える：補足説明（改訂版）】

「1分で理解できる解答の書き方」で解答を書くことを前提とした「日常業務の中で“文に変換する力”を鍛える」に関する補足説明（改訂版）です。

### 1. 文に変換する力とは<sup>注1)</sup>

文に変換する力とは、頭の中に浮かんだ解答を文に変換することです。試験では、「この問題の解答は〇〇について書こう」のように解答が頭の中に浮かんだらそれを文に変換してから答案用紙に書きます。頭の中に浮かんだ解答を確実に変換するために文に変換する力が必要です。

注 1): 「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「日常業務の中で“文に変換する力”を鍛える」の資料を参照のこと

### 2. 「解答の要点」と「要点の説明」に変換するときに必要な

文に変換する力は、「1分で理解できる解答の書き方」で解答を書くときに必要な力です。つまり、頭の中に浮かんだ解答を「解答の要点」と「要点の説明」に確実に変換するときこの力が必要です。

例えば、「在宅勤務の問題を1つ述べよ」という問題に対して解答として「情報漏洩」が頭の中に浮かんだとします。この解答（情報漏洩）についての解答（情報漏洩）の要点と要点の説明を考えることで、頭の中に浮かんだ解答（情報漏洩）を「1分で理解できる解答」として確実に書くことができます。つまり、文に変換する力によって、例えば、「在宅勤務の問題は、情報漏洩の危険性が出てくることである」のような解答（情報漏洩）の要点を考えることができます。

日常業務の中で“文に変換する力”を鍛えることで、頭の中に浮かんだ解答を「解答の要点」と「要点の説明」に確実に変換することができます。

### 【参考図書】

森谷仁著、「マンガでわかる技術文書の書き方」、オーム社、令和4年3月25日

以 上